

○水生生物モニタリング調査結果一覧（宇多川C）

<宇多川C 水質底質採取項目>

項目	一般分析項目		放射性物質分析項目			
	水質	底質	水質 (Cs)	水質 (Sr)	底質 (Cs)	底質 (Sr)
調査地点	○	○	○	○	○	○
C-6	○	○	○	○	○	○

<宇多川C 現場測定項目>

項目	調査緯度・経度		調査日時			水質	底質				その他	
	緯度	経度	日	時刻 (水)	時刻 (泥)	水温 (℃)	泥温 (℃)	性状	色相	混入物	全水深 (m)	透視度 (cm)
調査地点	37.7764°	140.8877°	R7.12.4	09:53	10:01	7.5	7.4	砂	10YR4/2	なし	0.38	>50
C-6	37.7764°	140.8877°	R7.12.4	09:53	10:01	7.5	7.4	砂	10YR4/2	なし	0.38	>50

<宇多川C 一般分析項目・放射性物質分析項目 水質>

項目	調査緯度・経度		調査日時		pH	BOD (mg/L)	COD (mg/L)	DO (mg/L)	電気伝導率 (mS/m)	塩分	TOC (mg/L)	SS (mg/L)	濁度 (度)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	Sr-90 (Bq/L)
	緯度	経度	日	時刻												
調査地点	37.7764°	140.8877°	R7.12.4	09:53	7.7	0.5	2.7	12.3	10.4	0.05	1.5	<1	0.7	N.D. (0.0014)	0.0038	0.0015
C-6	37.7764°	140.8877°	R7.12.4	09:53	7.7	0.5	2.7	12.3	10.4	0.05	1.5	<1	0.7	N.D. (0.0014)	0.0038	0.0015

注) N.D.は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

<宇多川C 一般分析項目・放射性物質分析項目 底質>

項目	調査緯度・経度		調査日時		pH	酸化還元電位 E _{N.H.E} (mV)	含水率 (%)	IL (%)	TOC (mg/g-dry)	土粒子の密度 (g/cm ³)	粒度組成								Cs-134 (Bq/kg-dry)	Cs-137 (Bq/kg-dry)	Sr-90 (Bq/kg-dry)
	緯度	経度	日	時刻							礫 (2~75mm) (%)	粗砂 (0.85~2mm) (%)	中砂 (0.25~0.85mm) (%)	細砂 (0.075~0.25mm) (%)	シルト (0.005~0.075mm) (%)	粘土 (0.005mm未満) (%)	中央粒径 (mm)	最大粒径 (mm)			
調査地点	37.7764°	140.8877°	R7.12.4	10:01	7.6	418	17.5	0.9	0.4	2.750	22.1	52.5	21.7	0.7	2.0	1.0	1.3	4.8	0.35	37	0.30
C-6	37.7764°	140.8877°	R7.12.4	10:01	7.6	418	17.5	0.9	0.4	2.750	22.1	52.5	21.7	0.7	2.0	1.0	1.3	4.8	0.35	37	0.30

注) N.D.は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

<宇多川C 分析項目 水生生物>

地点	採取場所	調査緯度・経度		採取日	門	綱	目	科	学名	和名	個体数	採取重量 (kg-wet)	特記事項			放射性セシウム(Bq/kg-wet)			Sr-90 (Bq/kg-wet)	
		緯度	経度										成長段階	消化管内容物	測定部位	計	Cs-134	Cs-137		
C-6	宇多川本流	37.7764°	140.8877°	R7.12.9	藻類・植物	—	—	—	—	河床付着物（藻類を含む）	—	0.054	—	—	—	26	N.D. (4.2)	26	—	
					節足動物	昆虫	カゲロウ	モンカゲロウ	<i>Ephemera strigata</i>	モンカゲロウ	396	0.027	幼虫	—	—	—	13	N.D. (3.2)	13	—
					節足動物	昆虫	カゲラ	カゲラ	<i>Oyamia lugubris</i>	オオヤマカワゲラ	263	0.017	幼虫	—	—	N.D.	N.D. (2.4)	N.D. (2.5)	—	
					節足動物	昆虫	カゲラ	カゲラ	<i>Kamimuria tibialis</i>	カミムラカワゲラ										
					節足動物	昆虫	カゲラ	カゲラ	<i>Paragnetina</i> sp.	クラカケカワゲラ属										
					節足動物	昆虫	カゲラ	カゲラ	<i>Neoperla</i> sp.	フタツメカワゲラ属										
脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Carassius auratus</i>	ギンプナ	4	0.052	未成年	—	—	—	2.0	N.D. (0.83)	2.0	—					
粗粒状有機物	—	—	—	—	—	—	—	—	水底落葉等	—	0.24	—	—	—	9.9	N.D. (1.5)	9.9	—		

※1：生物は、当該調査水域またはその周辺で採取したものである。

※2：水生生物を複数採取できた場合は、これらを混合して試料とした。

※3：複数種の混合試料においては、最も多く採取できた優占種を、和名に下線で示した。

※4：生物試料は、全個体を測定することを原則とするが、消化器系に残留した未消化の餌料や底泥等は測定しないよう、内臓（胃、腸）の除去が可能な試料については、除去して測定した。

※5：プランクトン（浮遊藻類）とは、湖沼水または海水を40μmのプランクトンネットで濾した残留物を指す。

※6：河床付着物（藻類を含む）とは、石に付着した藻類をブラシ等で掻き落としたものであるが、無機態のシルト・粘土等の微細粒子が含まれることがある。

※7：N.D.は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

※8：放射性物質濃度の数値には計数誤差等が含まれているが、本報においては記載していない。